

## 双子星、ガス取り込み成長

生まれたばかりの「双子星」が、周囲に渦巻くガスを取り込みながら成長する過程を、南米・チリのアルマ望遠鏡が初めて観測した。台湾中央研究院の高桑繁久・副研究員らのチームが先月、米専門誌に発表した。

おうし座にある二つの星の周りで、円盤状にガスが分布、ガスが星に向かって流れ込んで星

の成長を促す様子をとらえた。

太陽と同じぐらいの星では、二つ以上の星が互いをまわる連星系が半数以上だと知られている。双子星も連星系に含まれるが、誕生や成長の様子は従来の望遠鏡では観測が難しく、仕組みも謎だった。

アルマ望遠鏡は日米欧が共同運用する高性能な電波望遠鏡。高桑さんは「ガスの分布や構造、運動が鮮明に見られた初ケースだ」と話す。(小林舞子)



⑤ガスが星に向かって流れ込む様子。中心部の二つの光が双子の星。⑥合同アルマ観測所提供⑦星にガスが流れ込む様子のシミュレーション。松本倫明・法政大教授提供